

2030生物多様性枠組実現日本会議（J-GBF）

- 国連生物多様性の10年日本委員会（UNDB-J）の後継組織として、2021年11月に**2030生物多様性枠組実現日本会議（Japan Conference for 2030 Global Biodiversity Framework/通称：J-GBF）**を設置。
- 日本経済団体連合会会長（十倉雅和氏）を会長とし、各界・各層に発信力・影響力を持つ経済団体・自治体ネットワーク・NGO・ユース・関係省庁等の約40団体が加盟する、産官学民からなる連携プラットフォーム。事務局は環境省。
- 「昆明・モントリオール生物多様性枠組」に対応した「生物多様性国内戦略2023-2030」の達成に向け、国内のマルチステークホルダーの参画及び自発的な取組と連携の促進を目的に活動。
- 総会の下に、各テーマ・主体にフォーカスしたフォーラム・WGを設け、シンポジウムやビジネスマッチングイベント等を実施。



<J-GBFの全体構造>

総会

会長：十倉雅和（経団連会長）

幹事会

ビジネス フォーラム

生物多様性に関するビジネス分野（企業等）への情報提供や関心向上に向けた**経済3団体**を中心とするフォーラム

企画委員会

地域連携 フォーラム

生物多様性自治体ネットワーク等と連携し、自治体の現場の生物多様性への知見共有や具体的取組を促すフォーラム

※ビジネスフォーラム、地域連携フォーラム、行動変容WGの代表メンバーで構成

行動変容WG

マルチステークホルダーによる、ナッジやポイント制度等を活用した、市民や企業等の行動変容を促す取組を議論・検討する会議体

支援事業検討委員会

企画委員会からの寄付金活用計画等の検討依頼を受け、用途を決定し、幹事会に報告する。

※EPC内に設置

2030生物多様性枠組実現会議（J-GBF）の構成

<会長>

十倉 雅和 一般社団法人 日本経済団体連合会 会長

<会長代理>

武内 和彦 公益財団法人 地球環境戦略研究機関 理事長

<学識経験者等> (アイウエオ順)

佐々木 周作 大阪大学 感染症総合教育研究拠点 (CIDER) 特任准教授

堂本 暁子 元千葉県知事、元IUCN副会長

藤田 香 日経ESG シニアエディター／
東北大学大学院生命科学研究所 教授

涌井 史郎 東京都市大学 特別教授

<関係団体>

(経済界)

一般社団法人 日本経済団体連合会

公益社団法人 経済同友会

日本商工会議所

公益社団法人 日本青年会議所

一般社団法人 大日本水産会

全国漁業協同組合連合会

一般社団法人 日本林業協会

全国森林組合連合会

全国農業協同組合中央会 (JA全中)

全国農業協同組合連合会 (JA全農)

日本生活協同組合連合会

一般社団法人 日本旅行業協会

<関係団体> (続き)

(保全・普及啓発団体等)

国際自然保護連合日本委員会 (IUCN-J)

公益社団法人 日本植物園協会

公益社団法人 日本動物園水族館協会

公益財団法人 日本博物館協会

一般財団法人 自然公園財団

SATOYAMAイニシアティブ推進ネットワーク

公益財団法人 日本自然保護協会 (NACS-J)

地球環境パートナーシッププラザ (GEOC)

公益社団法人 国土緑化推進機構

公益財団法人 山階鳥類研究所

一般社団法人 Change Our Next Decade

Japan Youth Platform for Sustainability

特定非営利活動法人 持続可能な開発のための教育推進会議

公益社団法人 日本環境教育フォーラム

(地方自治体)

生物多様性自治体ネットワーク

一般社団法人 イクレイ日本

<関係省庁>

金融庁

消費者庁

外務省

文部科学省

農林水産省

経済産業省

国土交通省

環境省